

# 令和3年度 山形県立産業技術短期大学校

## 入学試験問題（推薦）

### 数学Ⅰ・Ⅱ

#### 注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせて下さい。
- 3 解答用紙に受験番号を正しく記入して下さい。正しく記入されていない場合は、採点できないことがあります。
- 4 解答は解答用紙の所定の欄に記入して下さい。
- 5 試験終了後、問題冊子並びに計算用紙は持ち帰って下さい。

1. (1) 次の式を展開せよ.

(1-1)  $(2x - 3)^2$

(1-2)  $(x + 2)(x - 2)(x^2 + 4)$

(2) 次の式を因数分解せよ.

(2-1)  $2x^2 + x - 6$

(2-2)  $x^3 - 2x^2 - x + 2$

(3) 2次方程式  $x^2 + 2x + 3 = 0$  の2つの解を  $\alpha, \beta$  とするとき、次の式の値を求めよ.

(3-1)  $\alpha^2\beta^2$

(3-2)  $\alpha^3 + \beta^3$

(4) 次の対数の値を求めよ.

(4-1)  $\log_2 8$

(4-2)  $\log_{\frac{1}{3}} 27$

(5) 次の式の分母を有理化して簡単にせよ.

(5-1)  $\frac{\sqrt{2}}{\sqrt{2} - 1}$

(5-2)  $\frac{\sqrt{3} - \sqrt{2}}{\sqrt{3} + \sqrt{2}}$

2. 3次関数  $f(x) = x^3 + ax^2 + bx + c$  を考える。 $y = f(x)$  のグラフは、点 A(3, 0), B(-3, 0), 原点 O(0, 0) を通る。このとき、次の問い合わせよ。ただし、 $a, b, c$  は定数とする。

(1)  $y = f(x)$  のグラフが点 A を通る条件を満たす定数  $a, b, c$  の関係式を求めよ。

(2)  $y = f(x)$  のグラフが点 B を通る条件を満たす定数  $a, b, c$  の関係式を求めよ。

(3)  $y = f(x)$  のグラフが原点 O を通る条件を満たす定数  $c$  の値を求めよ。

(4) 定数  $a, b$  の値を求めよ。

(5) 関数  $f(x)$  の導関数  $f'(x)$  を求めよ。

(6) 関数  $f(x)$  の増減表を記せ。

(7)  $y = f(x)$  のグラフをかけ。このとき、点 A, B を明示せよ。

3. 四角形 ABCD を対角線 AC で2つの三角形  $\triangle ABC$ ,  $\triangle ACD$  に分割する。AB=7, AD=10, CD=6,  $\angle ABC = 90^\circ$ ,  $\angle BAC = 60^\circ$  とする。この問い合わせよ。

(1) 辺 BC の長さを求めよ。

(2)  $\triangle ABC$  の面積  $S_1$  を求めよ。

(3) 対角線 AC の長さを求めよ。

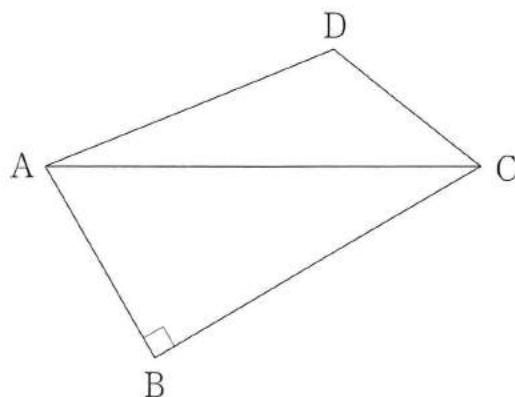
(4)  $\cos \angle ADC$  の値を求めよ。

(5)  $\angle ADC$  を求めよ。

(6)  $\sin \angle ADC$  の値を求めよ。

(7)  $\triangle ACD$  の面積  $S_2$  を求めよ。

(8) 四角形 ABCD の面積 S を求めよ。



#### 4. 関数

$$y = 9^x - 6 \times 3^x + 9$$

が与えられている。ただし、 $x$  のとり得る範囲は  $0 \leq x \leq 1$  である。 $t = 3^x$  とすると、 $y$  は  $t$  の関数  $y = f(t)$  として表わされる。このとき、次の問いに答えよ。

- (1) 関数  $f(t)$  を求めよ。
- (2)  $x$  が  $0 \leq x \leq 1$  の範囲を動くとき、 $t = 3^x$  のグラフをかけ。
- (3)  $x$  が  $0 \leq x \leq 1$  の範囲を動くとき、 $t = 3^x$  のとり得る範囲を求めよ。
- (4)  $y = f(t)$  のグラフをかけ。ただし、 $t$  は(3)で求めた範囲を動くとする。
- (5) 関数  $y$  の最大値を求め、そのときの、 $t$  および  $x$  の値を求めよ。
- (6) 関数  $y$  の最小値を求め、そのときの、 $t$  および  $x$  の値を求めよ。

#### 5. 座標平面上に 2 つの放物線 $C_1, C_2$ があり、次の方程式で与えられている。

$$C_1 : y = x^2 + 2x + 1$$

$$C_2 : y = -x^2 + 2x + 3$$

放物線  $C_1, C_2$  の共有点を A, B とし、2 点 A, B を通る直線を  $l$  とする。ただし、A の  $x$  座標は負、B の  $x$  座標は正であるとする。このとき、次の問いに答えよ。

- (1) 点 A, B の座標を求めよ。
- (2) 直線  $l$  の方程式を求めよ。
- (3) 放物線  $C_1, C_2$  の頂点の座標を求めよ。
- (4) 座標平面上に  $C_1, C_2, l$  を図示せよ。このとき、点 A, B を明示せよ。
- (5)  $C_1$  と  $l$  で囲まれた部分の面積  $S_1$  を求めよ。
- (6)  $C_2$  と  $l$  で囲まれた部分の面積  $S_2$  を求めよ。
- (7) 面積の比  $\frac{S_2}{S_1}$  を求めよ。ただし、 $S_1, S_2$  は、(5), (6) で求めた面積とする。

## 数 学 I • II

受験番号			

1

(1-1)	$4x^2 - 12x + 9$	(1-2)	$x^4 - 16$
(2-1)	$(x+2)(2x-3)$	(2-2)	$(x+1)(x-1)(x-2)$
(3-1)	9	(3-2)	10
(4-1)	3	(4-2)	-3
(5-1)	$2+\sqrt{2}$	(5-2)	$5-2\sqrt{6}$

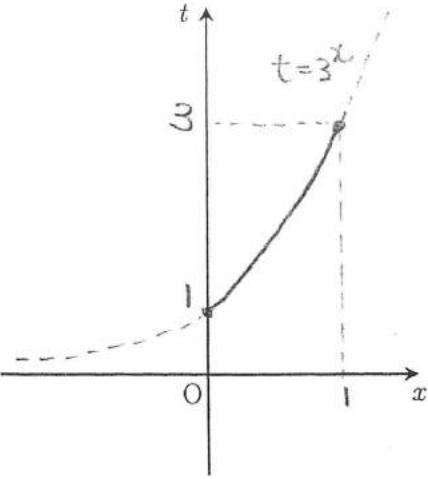
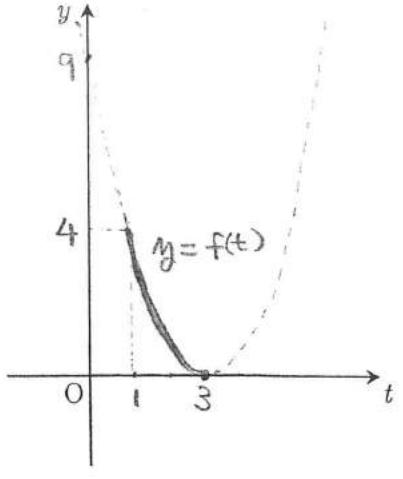
2

(1)	$9a+3b+c+27=0$	(2)	$9a-3b+c-27=0$																		
(3)	$c = 0$																				
(4)	$a = 0, b = -9$																				
(5)	$f'(x) = 3x^2 - 9$																				
増減表																					
(6)	<table border="1"> <tr> <td><math>x</math></td> <td>...</td> <td><math>-\sqrt{3}</math></td> <td>...</td> <td><math>\sqrt{3}</math></td> <td>...</td> </tr> <tr> <td><math>f'(x)</math></td> <td>+</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>0</td> <td>+</td> </tr> <tr> <td><math>f(x)</math></td> <td>↗</td> <td><math>6\sqrt{3}</math></td> <td>↘</td> <td><math>-6\sqrt{3}</math></td> <td>↗</td> </tr> </table>			$x$	...	$-\sqrt{3}$	...	$\sqrt{3}$	...	$f'(x)$	+	0	-	0	+	$f(x)$	↗	$6\sqrt{3}$	↘	$-6\sqrt{3}$	↗
$x$	...	$-\sqrt{3}$	...	$\sqrt{3}$	...																
$f'(x)$	+	0	-	0	+																
$f(x)$	↗	$6\sqrt{3}$	↘	$-6\sqrt{3}$	↗																
(7)																					

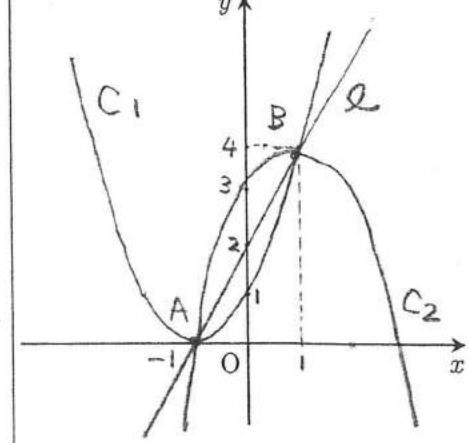
3

(1)	$BC = 7\sqrt{3}$	(2)	$S_1 = \frac{49}{2}\sqrt{3}$
(3)	$AC = 14$	(4)	$\cos \angle ADC = -\frac{1}{2}$
(5)	$\angle ADC = 120^\circ$	(6)	$\sin \angle ADC = \frac{\sqrt{3}}{2}$
(7)	$S_2 = 15\sqrt{3}$	(8)	$S = \frac{79}{2}\sqrt{3}$

4

(1)	$f(t) = t^2 - 6t + 9$	(3)	$1 \leq t \leq 3$
(2)		(4)	
(5)	最大値 $y = 4$ , $t = 1$ , $x = 0$	(6)	最小値 $y = 0$ , $t = 3$ , $x = 1$

5

(1)	A(-1, 0) B(1, 4)	(4)	
(2)	$y = 2x + 2$		
(3)	$C_1$ の頂点 (-1, 0) $C_2$ の頂点 (1, 4)		
(5)	計算 $S_1 = \int_{-1}^1 \{(2x+2) - (x^2+2x+1)\} dx$ $= \int_{-1}^1 (-x^2+1) dx = \left[ -\frac{x^3}{3} + x \right]_{-1}^1 = \frac{4}{3}$ $S_1 = \frac{4}{3}$		
(6)	計算 $S_2 = \int_{-1}^1 \{(-x^2+2x+3) - (2x+2)\} dx$ $= \int_{-1}^1 (-x^2+1) dx = \left[ -\frac{x^3}{3} + x \right]_{-1}^1 = \frac{4}{3}$ $S_2 = \frac{4}{3}$		
(7)	$\frac{S_2}{S_1} = 1$		